

市主催イベント等への対応について

市主催のイベント、行事、事業については、国や埼玉県が示した対処方針に準拠し、「新しい生活様式」の定着等を前提として、一定の移行期間（7月31日まで）を設け、イベント等の開催基準を段階的に緩和してまいりました。

しかし、国や埼玉県が感染状況を踏まえた開催基準の段階的緩和を8月31日までの維持を判断したことから、本市においても同様の対応としておりましたが、改めて9月30日までの維持を判断したため、本市の市主催イベント等の開催基準を以下のとおりとし、全国的又は広域的でかつ不特定多数の人の移動が見込まれるイベント等の開催については、9月30日までの間、中止といたします。

また、公共施設等の利用につきましても、「三つの密（密閉・密集・密接）」の回避や「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策など、感染拡大を予防する「新しい生活様式」の実践を前提として、国が示す基本的対処方針に基づき、6月1日より段階的に利用条件等を緩和し再開してまいりましたが、市主催イベント等への対応と同様の理由により、イベント等の開催基準の表と同期間、同要件でご利用いただくことといたします。

各公共施設の利用にあたっての感染予防・拡大防止にかかる施設利用の範囲・条件等は、各施設へお問い合わせください。

本市の市主催イベント等への対応については、感染予防を徹底し参加者の皆様と主催者の健康と安全を確保しつつ、活動や余暇、楽しみなどを享受いただく『新しい生活様式“HANNOスタイル”※』を提唱し対応してまいります。

指定管理者、観光協会、スポーツ協会、自治会、PTA等の各種関係団体に対しても、市の方針と同様に対応していただくようお願いいたします。

《 イベント等の開催基準及び施設等の利用基準（国の基本的対処方針を準拠）》

期 間		要 件	
		屋 内	屋 外
9月30日(水)まで	参加人数	5,000人以下	5,000人以下
	収容率等	50%以下	十分な間隔(できるだけ2m)

※ 『新しい生活様式“HANNOスタイル”』とは

新型コロナウイルス感染拡大の防止と社会経済活動の維持の両立を持続的に可能としていくため、国では、「三つの密」の回避や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策の継続など、「新しい生活様式」の定着を提唱しています。

本市においても、行政、観光・レジャー産業、交通事業者、飲食業などの民間事業者、福祉事業者、医療機関、地域住民が相互に連携しながら、感染リスクの低減、予防措置の徹底を図り、生活や事業活動、余暇、楽しみを享受できる環境を整備していく必要があります。

そこで、これらの取組を定着させるための環境を整備し、持続可能な地域社会としていくことを「新しい生活様式“H ANNOスタイル”」と呼び、市内外に提唱することで、住んで良かった、住み続けたい飯能市を実現します。

【留意事項】

- 1 人数制限と収容率等どちらか小さい方を限度とする。(両方の条件を満たす必要があります。)
- 2 徹底した感染防止策(入退場時の制限や誘導、待合場所等における密集の回避、手指の消毒、マスクの着用、室内の換気等)を実施することと、その体制を確保することを前提とする。
- 3 イベントそのものがリスクの低い場所で行われたとしても、イベントの前後や休憩時間などの交流の場で「三つの密」が生じるなど感染拡大リスクを高める可能性があることを踏まえ、交流等を極力控えることを呼びかけるよう周知する。
- 4 参加人数に関わらずイベントの形態や場所によってリスクが異なることに十分留意すること。例えば、密閉された空間において大声での発声、歌唱や声援又は近接した距離での会話等が想定されるようなイベント、舞台上に多くの出演者が一度に登壇するイベント等に関しては、参加人数や収容率の目安に関わらず開催にあたってより慎重に検討するよう促す。
- 5 イベント等を開催する場合には、参加者の名簿を作成して連絡先等を把握しておくこと。
- 6 この基準については、今後の感染状況に応じて、適宜、見直すこととする。